

森林学習展示館のご紹介

1 はじめに

林業総合センターは、長野県の森林及び林業技術に関する試験研究、林業の担い手養成、そして森林・林業に関する学習と普及啓発の拠点としての役割を担っています。森林・林業に関する学習と普及啓発を効果的に行うことを目的として、林業総合センターには「森林学習展示館」「緑の体験施設」「体験学習の森」がありますが、皆様ご存知でしょうか。

「知っている人は、とてもよく知っているけれど、知らない人は、まったく知らない。」という典型例のような気がしますので、今回は森林学習展示館の活動についてご紹介いたします。



2 森林学習展示館の場所と建物

森林学習展示館は林業総合センター構内にあります。塩尻市東山山麓線から構内に入って、最初に右側に見える建物が「森林学習展示館」です。

展示館は、林業総合センターが建設されるのと同時に設立され、カラマツ材をふんだんに使った二棟の木造平屋建てが連結された構造になっています。

(1) 展示棟

① **展示物** ○ジオラマ（長野県、塩尻市、林業総合センターの森林土壌）、○塩尻市片丘周辺の森林と人（縄文時代から現代まで）、○長野県の主な樹木標本、○きのこ標本、○木のおもちゃ、○その他

② **森のシアター** 展示室の一部に映像コーナーがあり「林業総合センターの小鳥達」「林業総合センターの紹介」「長野県の森林と林業」などがご覧いただけます。「森のシアター」を訪れてい

ただければ、林業総合センターあるいは長野県の森林と自然のすべてがわかるように、各種プログラムを制作中です。

(2) 研修棟

研修室（収容人員 30 名）、木工室（収容人員 30 名）、事務室、トイレなどがあります。



フクロウのヒナ

3 森林学習展示館の業務

大きく分けて3種類の業務を行なっています。

(1) 講座・教室

① **市民講座** 広く県民の皆様を対象として、森林や林業について受講者の皆様とともに理解を深めていきます。今年度は、「森と木と人」をメインテーマに、年間5回の開催を予定しています。

（○森林ってなんだろう、○地球温暖化と森林・木材利用、○林業と環境保全、○木材の性質と利用、○カラマツ材の利用開発と利用の現状）

② **林業作業体験講座** ご本人あるいはご家族が森林を所有されている方々を対象として、初歩的な林業技術（森林整備技術）の習得をめざします。年に12回開催し、「刈り払い機」や「チェーンソー」などについては「特別講習」により、機械の正しい使用方法と安全作業を学びます。一年間で、地拵え・植栽、下刈り・除伐、間伐など一連の造林作業を体験するとともに、刃物の目立て技術やシイタケ原木の植菌や野生きのこ、ドラム缶利用の炭窯による炭焼き技術も学びます。今年度も15名の受講生の皆様が県下各地から毎月集合し、楽しみながら技術習得に励んでおられます。

③ **森林教室** 広く県民の皆様、特にご家族づれ

を対象として、森林観察、木工教室、野外炊飯（飯ごう炊さん）などを行っています。今年は、年間22回の開催を計画し、各回およそ15グループ、年間で約1,000名の皆様の参加を予定しています。参加募集は、地元紙、広報などに掲載するとともに林業総合センターホームページでもPRし、それぞれの企画の一个月前から電話などで申込みを受け付けています。



林業作業体験講座



森林教室



市民講座

(2) 生徒児童団体の森林体験学習

幼稚園・保育園あるいは小中学生の頃から、森林や木材などに触れて楽しみ、自然の中で生きていることを感じてもらうため「森と木の体験」を提供しています。ご利用していただける方は、原則として就学前児童から小中学生あるいは高校・大学生などの団体です（学校や学童クラブ、ボーイスカウト、ガールスカウトなど）。施設使用料は、いただきません（無料です）。

① 森の中でのキャンプ生活

寝袋など寝具・生活用具一式をもって、森のバンガローに泊まります。ご飯は、外の炊事場で薪を焚いての「飯ごう炊さん」です。

「キャンプファイア」が大人気ですが、カマドで煙だらけになっての「薪のご飯炊き」も、とても楽しい思い出になっているようです。

② 森林観察・オリエンテーリング

約 20ha の森林を使つての森林観察では、子どもたちは「シカ道」やら「狐の巣穴」など、動物の生活痕跡に大きな歓声を上げます。また、「このカラマツは、年齢 110 年」との解説に「うちのお婆ちゃんより年寄りなんだ!」というような声も聞こえてきます。

学校の先生たち自作のオリエンテーリングでは、

次のポイントへ山道を全力疾走していく男の子たちもいます。

③ 木工

展示館の木工室で工作をします。小さな子どもたちは「木の顔」や「ペンダント」を作って、いろんな発想の絵を描きます。小学生たちは「鉛筆立て」や「状差し」を作ります。

子どもたちはもちろん、付き添いの大人が真剣になっていることが多く、とても楽しそうです。

(3) 開館日

年末年始と 4 月 1 日以外は通年開館し、月曜日が休館日です。月曜日が祝日・休日の場合は、その翌日が休館日になります。開館時間は、午前 9 時から午後 4 時までの間です。お一人でもグループでも、どなたでもご来館いただき、展示室や森のシアターや森林散策を楽しんでいただけます。

4 おわりに

平成 22 年度の森林学習展示館及び関連施設のご利用者数は、およそ 22,000 人でした。(表)

表 平成22年度 森林学習展示館と緑の体験施設利用概況

利用者別	人数
市民講座、森林教室、林業作業体験講座	815
保育園、幼稚園など	886
青少年団体（学校、学童クラブなど）	7,558
林業関係者	824
一般訪問者、自由散策者	11,980
合計	22,063

今後とも、多くの皆様のご利用をお待ちいたしております。お問い合わせ先は、次のとおりです。

TEL・FAX 0263(88)2035

E-Mail rinso-tenjikan@pref.nagano.lg.jp

URL <http://www.pref.nagano.lg.jp/xrinmu/ringyosen/>

(森林学習展示館 片倉正行)

